

大会運営上・一般上の注意点（シニアオープン、ジュニアオープン共）

※ 大会要項・各日注意事項・タイムテーブルを熟読してください。

※ 大会当日の朝までの棄権の申し出は、下記担当者までご連絡願います。

シニアオープン 担当 杉原 090-5174-0435

ジュニアオープン 担当 多崎 090-2123-4322

1. 大会は、2024年度（公財）日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規定により行います。
2. 棄権者は、来場せずに各担当者へ電話連絡をしてください。
3. タイムテーブルには試合順序が表示されていますが、コート変更をお願いする場合があります。場内放送にご注意ください。
4. 選手がコートに揃ったら、後述のと通りの取扱いで、速やかに試合もしくは練習を開始してください。
5. 選手は、ラケットや水筒などを収納したバッグ等を持ちコートに集合してください。（コートサイドにかごは準備いたしません）
6. ゲーム中の水分補給は、審判と相手選手に断りを入れ行ってください。容器については蓋付きのものをご使用ください。
7. 事故による応急処置は致しますが、その後の責任は参加者の負担で対応願います。
8. ゴミは、各自または各クラブ・チームの責任にてお持ち帰りください。
9. いしかわ総合スポーツセンター内のコンセントの使用は禁止します。
10. 喫煙は、決められた場所でのみお願いいたします。
11. 食事は、メインアリーナ・サブアリーナの観客席にてお願いいたします。
12. 観客席前のガラスのフェンスには、手をおかけになることやもたれかかることなどの体重をかける行為を絶対にしないでください。最低限の強度はあるものの、寄りかかるまでの強度はなく、大変危険です。
13. 2月15日（土）はサブアリーナの座席は、すべての席を応援席といたしますので、荷物などを置いての場所取りは控えていただき、着席をして観戦をお願いいたします。
14. 団旗は、メインアリーナ・サブアリーナ共にひも（各チームで持参してください）などを用いて固定をしてください。ガラスのフェンスなどにテープで固定をすることは禁止といたします。（本部席対面のみ掲揚は可能とし、その他の場所での掲揚は禁止といたします。）
15. ビデオ撮影は観客席の最上部にて行ってください。その他の場所では禁止といたします。
16. 大会全日程終了後の拾得物につきましては、全て不要物ゴミとして対応させていただきますので、お忘れ物には十分にご注意ください。
17. 観客席最上部にある、ランニングコースを使用してのウォーミングアップを行う際に、ダッシュ等スピードのついた（衝突したときにケガをする恐れがある行為）ウォーミングアップは行わないでください。
18. ランニングコースを使用する際は、体育館シューズ（内履き）に履き替えて行ってください。
19. 代表者会議は大会初日・二日目ともありません。要項・当文書や注意事項を熟読の上、大会運営にご協力願います。

競技上の注意

<シニアオープン>

1. すべてのゲーム中に、一方のサイドのスコアが11点になったとき、60秒を越えないインターバルを認めます。また、第1ゲームと第2ゲーム間、第2ゲームと第3ゲームの間に120秒を超えないインターバルを認めます。
2. 各選手の最初の試合開始前に5分間の練習時間を設けます。2試合目以降は試合前の練習時間は設けません。すぐに試合を開始してください。体育館開館後の練習は各自コートを譲り合って行ってください。
3. 試合はコート割りどおりに進行しますが、予選リーグの進行を優先させることがあります。

<ジュニアオープン>

1. 2月15日(土)の受付場所はメインアリーナの本部席上部の観客席にて行います。各自、タイムテーブルの受付時刻と、試合番号のご確認をお願いいたします。
2月16日(日)の受付はありませんので、棄権の連絡はチーム関係者の方が本部にお知らせ願います。
2. 21点先取のゲームは一方のサイドのスコアが11点になったとき(15点先取のゲームは一方のサイドが8点になったとき)、60秒を越えないインターバルを認めます。また、第1ゲームと第2ゲーム間、第2ゲームと第3ゲームの間に120秒を超えないインターバルを認めます。
3. 予選リーグは3人の2つのリーグが各コートに入り、交互に1試合ずつ対戦することとします。
(試合順などはタイムテーブル参照)
4. 予選リーグで続けて試合が行われる場合のインターバルは、最大10分間とし、その対象選手の同意のもと次の試合を行うこととします。(ただし、10分以内に次の試合を開始してください)
決勝トーナメントで続けて試合が行われる場合は、前の試合終了後より10分経過した後に試合コールをいたします。
5. タイムテーブルに沿って試合進行をおこないますが、進行上の都合により試合順の変更もありますので放送には十分に注意してください。
※ 試合のコールから5分経過時点でコートに入らない場合は棄権したものとみなします。
6. 大会初日は、コートに選手が揃い次第3分間の練習時間を設けます。リーグ内で棄権の選手が生じた場合などで、選手数が奇数の場合は保護者の方や指導者にて対応してください(原則選手同士で練習してください)。
大会2日目は、初回戦のみ、対戦相手と試合前に3分間の練習時間を設けます。
(両日とも練習用のシャトルは参加者で準備してください)

リーグ戦の順位決定と得点について

<シニアオープン>

1. 得点

予選リーグ、決勝リーグ、決勝トーナメントとも 21点 3ゲーム

※20-20の場合は、2ポイント差がつくまでとします。ただしMAX30点とします。

2. 予選リーグ勝者決定方法

3組のリーグ戦

- ① 2勝した組が決勝トーナメントへ進出
- ② 全部が1勝1敗の場合は①得ゲーム数 ②得失点差 の順に勝者を決定します。
全て同じ場合は、組の合計年齢が高い方を1位とします。

4組のリーグ戦

- ① 2勝が1組の場合は、その組が決勝トーナメントへ進出
- ② 2勝が2組の場合は、引続き2勝の組同士が直接対決(21点1ゲーム(MAX30点))を行い、勝者決定までリーグ内で実施します。
- ③ 全組が1勝1敗の場合は、①得ゲーム数 ②得失点差 の順に勝者を決定します。
全てが同じ場合は、組の合計年齢が高い方を勝者とします。試合終了後に本部へ成績を提出、本部にて勝者を決定します。

3. 棄権の取扱い

4組のリーグで棄権があった場合には、出場する3組による総当たりでのリーグ戦に変更します。

4. 決勝リーグ勝者決定方法

総当たりによるリーグ戦で勝者を決定します。勝敗数が並んだ場合は、”予選リーグ3組のリーグ戦”での勝者決定方法に準じます。

<ジュニアオープン>

1. 試合方式

(予選リーグ)

〈得点〉 21点×3ゲームマッチ (21点先取で延長ゲームはありません。)

※ ただし、年長と1年生以下の部については、15点×3ゲームマッチ (15点先取で延長ゲームはありません。)で行います。

※ 仮に、延長ゲームをしてしまった場合は、本部の判断に委ねることといたします。

(決勝トーナメント)

〈得点〉 21点×3ゲームマッチ (MAX30点)

※ ただし、年長と1年生以下の部については、15点×3ゲームマッチ (MAX21点)で行います。

※ 2月16日は試合番号345番まで選手の招集を行いますので、選手招集後本部席横の選手待機場所まで集合してください。それ以降の試合については、試合コール後選手は速やかに各コートに集合してください。

〈予選リーグ勝者決定方法〉

3人のリーグ戦 (試合順: ①-②、②-③、①-③)

① 2勝した者が決勝トーナメントへ進出

② 全員が1勝1敗の場合は、得失ゲーム数、得失点差の順に勝者を決定します。得失ゲーム数と得失点差が同じの場合は抽選により決勝トーナメント進出者を決定します。

4人のリーグ戦 (試合順: ①-②、③-④、各敗者同士、各勝者同士)

① 2勝した者が決勝トーナメントへ進出

2. 棄権の取扱いについて

※ 4人のリーグで棄権があった場合には、出場する3人による総当たり戦に変更します。

※ 3人のリーグで棄権があった場合には、2人で対戦をし、敗者はもう一つのリーグの3位の選手とオープン試合として2試合目を行うこととします。(勝者はオープン試合を行いません)

※ 同一リーグで複数の棄権があり、参加選手が1名になった場合は本部の判断に従ってください。

審判上の注意 (シニアオープン、ジュニアオープン共)

1. 各リーグ戦の審判は、各リーグ参加者での相互審判をお願いします。

2. 特に競技規則第16条については、次のような行為にはご注意ください。

① 汗拭き、靴の紐の締め直しなどで故意にプレーを中断すること。

② サービスの体勢に入るまで (位置に付くまで) の時間が長すぎる時。

③ レシーブの体勢に入るまで (位置に付くまで) の時間が長すぎる時。

- ④ インターバルの時間を除き、シャトルがインプレーではないときに限り指示や助言などを受けることはできますが、アドバイスを受けるためにプレーを遅らす行為。
- ⑤ シャトルの羽根を折ったり、広げたりする行為。
- ⑥ 対戦相手に向かっての威嚇行為や侮辱行為。

3. シャトルの交換、汗を拭くなどは競技者で節度をもって対応ください。

<シニアオープン>

審判員は初回戦のみ本部より割り当てますので、よろしくをお願いします。そのコートの2試合目以降は、試合を終了した4人で行ってください。試合の勝者が線審、敗者が主審及び得点係を担当してください。審判員が不足する場合は、試合の無い方のご協力をお願いします。

<ジュニアオープン>

<予選リーグ>

- ① 予選リーグは、相互審判で行います。リーグ参加者で審判をしてください。
(審判に不安のある選手の場合、保護者の方等で審判協力をお願いいたします。)
- ② リーグ内のすべての試合が終了後、そのリーグの1位選手が審判用紙の入ったかごを本部まで持ってきてください。

<決勝トーナメント>

- ① 主審及び線審は大会本部にておこないます。
- ② 敗者は次の試合の得点係のご協力をお願いします。